

タリシ忠功ニ依テ、大國三箇國、關所數十箇所被拜領タリシカバ、朝恩身ニ餘リ、其侈リ目ヲ驚セリ、

〔神皇正統記後醍醐〕抑彼高氏、公家にまいりし其功はまことにまかるべし、すゝろに寵幸ありて、抽賞せられしかば、ひとへに頼朝卿天下をまづめしまゝの心ざしにのみ成にけるにや、いつしか越階して四位に叙し、左兵衛督に任ず、拜賀のさきにやがて從三位して、程なく參議從二位まで、のぼりぬ、三ヶ國の吏務守護、及びあまの郡庄を給はる、

〔梅松論上〕大將軍高氏○足利の叡慮無雙にして、御昇進は申不及、武藏相摸其外數國の守を以、頼朝卿の例に任せて御受領有、